

第 9 回通常総会・議事録

○日 時 平成 30 年 5 月 30 日（水）AM10：00～10：50

○場 所 千葉市民活動支援センター 9F 会議室

○代表幹事挨拶 和田 俊一氏

昨年吉谷さんより代表幹事を引き継ぎ、1 年が経過した。この 1、2 年感じている事の所見を話したい。

①福祉、介護環境に対する認識をどのように持つべきか

・人材不足 ・リスクマネジメント ・社会福祉法人の適正化

②外部評価、第三者評価の有効性について

外部評価、第三者評価は有効であると認識している。第三者評価件数は右肩上がりが増えていく。しかし千葉県の評価者数 543 名に対し年間評価件数は 100 件となっており、約半分の評価者が評価を行っていない現状である。評価者数に対する評価件数の少なさが課題となっている。

③保育園の評価について

2019 年度までに第三者評価を受審することが努力義務となっている。本年度かけ込み受審が増えるのではないかと見込んでいる。

④環境、政策について

- ・評価の質を向上させる。
- ・評価件数を増やす政策を協議する。マスコミや議会の力を借りるのも効果的である。積極的に動いていく必要がある。
- ・県との連携を深めていく。

連絡会が設立されてから来年で 10 年となり、連絡会の立ち位置が今後の課題であり明確にしていきたい。

○総会の成立

規則第4章第9条にもとづき事務局が会員16機関、出席13機関（うち委任状3機関）を報告し、総会の成立を宣言した。

規則 第4章 組織

第9条 総会は、幹事会が開催を決定し、代表幹事がこれを召集する。総会は、会員の過半数（委任状出席を含む）の出席で成立し、出席者の過半数を持って議決を行う。次に掲げる事項は、総会の議決を経なければならない。

1. 役員の選任
2. 事業報告、決算の承認
3. 事業計画、予算の決定

○議事

司会が議長に和田俊一氏を推薦し、出席者全員がこれを承認した。

また、議長が議事録署名人、書記を任命した。

議長：株式会社 ケアシステムズ 和田 俊一氏、

議事録署名人：NPO法人 ヒューマン・ネットワーク 吉谷 健二氏

議事録署名人：特定非営利活動法人 NPO共生 鶴岡 義明氏

書記：特定非営利活動法人 VAIC コミュニティ研究所 津茂谷 順子氏

【審議事項】	内 容
第1号議案 平成29年度事業報告	第1号議案について提案があり満場一致で可決した。
第2号議案 平成29年度収支報告	第2号議案について提案があった。 質疑：会員が16機関あるのに会費が15万になっているのはなぜか。 →昨年度後半に新しく千葉県の評価機関となった評価機関（株式会社サポート・ネット）がある。総会の案内は出したが前年度については会費は請求していない。 質疑：繰越金を何かに使うことも考えるとよいのではないか。 →検討していく。 以上の意見を踏まえ第2号議案を満場一致で可決した。
第3号議案 平成30年度事業計画（案）（予算の部分を除く）	第3号議案について報告があった。 質疑：研修については1評価機関ではなかなか対応できないので引き続き計画してくれたらと思う。 →実際に評価に役立つ研修をしていけたらと思う。予算があるので有効な使い方をしていきたい。 外部評価に関するマンネリ化が問題となっている。いろいろな形で意見を聞きたい。第三者は引き続き保育に関して計画していきたい。 以上の意見を踏まえ第3号議案について満場一致で可決した。
第4号議案 平成30年度収支予算（案）	第4号議案について提案があった。 訂正箇所： 収入の部 会費収入 150.000→160.000 収入合計(A) 175.002→185.002 収入合計(B) 406.362→416.362 支出の部

	1 事業費 フォローアップ研修 150.000→160.000 事業費計 170.000→180.000 支出合計(C) 260.000→270.000 以上の訂正を踏まえ第 4 号議案を満場一致で可決した。
第 5 号議案 役員選出（案） の件	第 5 号議案について提案があり、満場一致で可決した。

以上

上記議事録のとおり議事のあったことを証するために、議事録署名人は記名捺印する。

平成 30 年 6 月 8 日

議事録署名人 吉谷 健二 印

議事録署名人 鶴岡 義明 印